

令和6年度中部WIN第7期 第2回 「受講生卒業生交流会」開催レポート

開催日時：令和6年8月30日（金）13:30～17:30
（企画・協力：中部WIN 自主コミュニティ）

●冒頭挨拶 北野 昌美／中部経済産業局 地域振興・人材政策課長

今期の受講者やサポーターの皆様はもちろんのこと、ご協力いただいている自主コミュニティの皆様やご登壇者のお二方、お越しいただいた卒業生の皆様に感謝する。
中部WINは、ネットワーク形成の場でもある。この機会にぜひ、中部WIN参加の期を越えた、新たなつながりを作っていただければと思う。ここでの出会いから、同じ女性リーダーとしての相談や、あるいは切磋琢磨できるような関係ができることを祈っている。



●冒頭挨拶 松葉 由紀子 氏／中部WIN自主コミュニティ・EY Japan株式会社



中部WIN 自主コミュニティは、中部WIN の卒業生（過去の受講者）を中心に設立された中部地域の女性リーダー同士のネットワークコミュニティであり、現在、約70名の中部WIN卒業生・受講者がSNS上でつながっている。
昨年度に引き続き、事務局と協力し、「受講生卒業生交流会」を実施することとなった。
新たなネットワークをつくるほか、自分の職場環境や仕事への考え方を振り返る機会として活用してほしい。

●パネルディスカッション

西村 今日子 氏／森松工業株式会社 監査役

大類 恵 氏／株式会社アイシン CSS本部ビジネスプロモーション部

チョイソコサービス企画室 新サービス推進グループ グループ長



▲登壇する西村氏（写真左）と
大類氏（写真右・オンライン）



▲APEC「第一回女性起業家サミット」
参加時のことを話す西村氏

中部WINの立ち上げにご協力いただいた西村氏（森松工業株式会社）と、中部WIN卒業生の大類氏（株式会社アイシン）が登壇し、パネルディスカッションを実施。

中部WINや経済産業省の女性リーダー育成研修「WIL」受講の経験から、リーダーとして視野を広く持つことの大切さや、受講によって得たネットワークを保っていく上での心構えとして、肩肘を張らずに気軽に情報交換や相談をし合うことの大切さを伝えた。

また、今期の受講者を始めとする参加者へ、長い人生の中で「自分自身が幸せになる」という目標を持ちながら、参加者同士が団結し、助け合い、支え合い、高め合う関係になってほしいとの応援メッセージを送った。

●グループリフレクション「私にとっての「働きやすさ」・「働きがい」とは」

中部WIN 自主コミュニティがグループリフレクションを実演した後、各会議室でグループごとにグループリフレクションを実施。

参加者それぞれが、自らの働く環境を振り返り、自分にとっての「働きやすさ」・「働きがい」を話し、グループメンバーからの問いやフィードバックを受けた。

最後に、各グループの代表者から、グループリフレクションでの気づきや感想を発表。



▲グループごとに自分にとっての「働きやすさ」・「働きがい」について話し合う様子



▲グループで話し合った内容や気づき、感じたことを発表する参加者

●交流会

参加者全員が自由に交流する、交流会を実施。



企画・協力：中部WIN自主コミュニティ

上田 那奈 氏／株式会社東海理化電機製作所 成田 理恵 氏／新星電機株式会社
深川 晶子 氏／中日本興業株式会社 松葉 由紀子 氏／EY Japan株式会社
吉留 亜弥 氏／株式会社コミュニティネットワークセンター